

どこでもキャンプ in 小田

~いつもの暮らしが、もしもの時に役に立つ!~



※画像はイメージです。

「いつもがいつでもどこでもだれでも」という考えのもと、災害の時にもいつもの生活を送ることを体験できる「どこでもキャンプ」。キャンプ場ではない、身近な場所で、身の回りにあるものを使った宿泊体験を通して、災害時にも備える知識と技術を勉強するとともに、遊びの要素も取り入れて、非常の時でも楽しいと思えることを経験します。また、子供からお年寄りまで、疑似家族的なキャンプを通して、他人に対する思いやりと地域の人々が協力し合う大切さを学びます。



Q 何をするの?

(例) 「衣」「食」「住」それぞれのテーマに沿って、遊びの要素を取り入れた体験活動を行います。

衣



身の回りのモノで出来る「寒さ対策」を学ぼう!



「蚊除け対策」を学ぼう!

食



非常食を食べてみよう!



ポリ袋でご飯を炊く!

住



簡易トイレ体験!



ダンボールでつくるマット!

Q イベントの流れは?

(例) 1日目

- 10:00 集合
・はじまりの会
・テントを建てる。
- 11:00 昼食準備
・火起こし
- 12:00 昼食
・非常食を食べてみよう!
- 15:00 夕食準備
・ポリ袋でご飯!
・ダンボールでベッドづくり
- 18:00 夕食
- 19:00 レクリエーション
- 20:00 就寝

2日目

- 6:00 朝食づくり
- 7:00 朝食
・テント撤収
- 9:00 小田の街歩き
・ガイドさんの説明を聞きながら、小田の街を散策!
・野鳥観察
- 11:00 解散

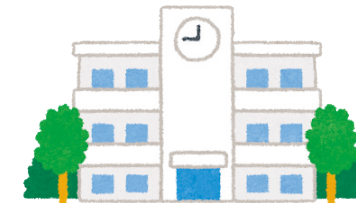
Q 期待できる効果 & PRポイントは?



災害時にもあせらず、落ち着いて行動できる!



一晩を過ごし、様々な活動を通して、地域の結びつきを強めるきっかけとなる。



廃校の有効活用!



地域の人々の年代を超えた交流が生まれ、もしもの時にも助け合う関係へ。



スマホやTVがなくても、身近な場所、道具で十分楽しめることを学ぶ。



英語を話せるスタッフが数人いるので、外国人の参加も大歓迎!